# 平成28年度事業報告

#### 1 まえがき

この報告書は、平成28年度(平成28年4月1日~平成29年3月31日)の事業実績であります。

#### 2 概 況

当公社は、平成25年度より、「環境」「健康」「防災」を公益の柱として掲げ、バランスを保ちながら全体の向上に努めてきた。

この3本の柱についての市民の関心は高まる一方であり、平成28年度においても引き続き「環境」「健康」「防災」を3本の柱とし、公社独自のアイデアを積極的に活かして、質の高い事業の構築と、変動する社会情勢に応じた柔軟かつ速やかな運営に取り組んだ。

都市公園の指定管理については、平成28年度から新たな5年間の指定を受け、管理を開始したが、 対象公園が2公園減ったことで収入も減額となり、管理レベルの維持が難しい状況となった中で、直 営業務を拡大する等、一層の経費縮減に努め、質を落とすことなく高い管理レベルを維持するととも に、独自の自主事業についても計画通り実施した。

また、河川緑地事業の主な収入源であるゴルフ場等の施設使用料収入については、8月以降の度重なる台風の影響で一時大幅な減収となったものの、台風シーズン後の利用促進と経費縮減に努めた結果、滞りなく予定したすべての事業を完遂することができた。

#### 3 庶務報告

#### (1)会議

会議名称	主 な 議 題		
平成28年度第1回理事会	議案第1号	専務理事(代表理事)の選定	
書面評決			
(平成28年4月1日)			
平成28年度第2回理事会	議案第2号	平成27年度事業報告及び附属明細書の承認	
(平成28年5月30日)	議案第3号	平成27年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減	
		計算書)及び附属明細書並びに財産目録の承認	
	議案第4号	評議員会の日時及び場所並びに目的である事項の決	
		定	
	議案第5号	評議員選定委員会外部委員の選任	
	議案第6号	評議員選定委員会委員の承認	
	議案第7号	評議員候補者の推薦	
	報告事項	・「ゴールデンウィーク健康増進キャンペーン」の実施	
		結果について	
		・健康増進「ゴルフで歩こう!キャンペーン」の実施に	
		ついて	

	・平成28年度事業の開催日程等について
	・メディアを通じた情報の発信
平成28年度定時評議員会	議案第1号 議長の選出
(平成28年6月29日)	議案第2号 平成27年度貸借対照表及び正味財産増減計算書並
	びに財産目録の承認
	議案第3号 理事の選任
	議案第4号 監事の選任
	議案第5号 評議員候補者の推薦
	報告事項 ・平成27年度事業報告
平成28年度第3回理事会	議案第8号 理事長及び専務理事の選定
書面評決	
(平成28年6月29日)	
平成28年度第1回	議案第1号 議長の選出
評議員選定委員会	議案第2号 評議員の選任
(平成28年7月7日)	
平成28年度第4回理事会	検討課題・川口市により荒川運動公園(野球場B面)に整備され
(平成28年8月25日)	るドッグラン、バーベキュー場及び駐車場について
	報告事項・定時評議員会の決議報告
	・評議員選定委員会の決議報告
	・平成28年度事業の執行状況
	・メディアを通じた情報の発信
平成28年度第5回理事会	報告事項・平成28年度職務の執行状況
(平成28年12月1日)	①上半期の執行状況
	②上半期ゴルフ場等利用状況
	③上半期の執行状況(資金ベース)
	・川口市により荒川運動公園(野球場B面)に整備され
	るドッグラン、バーベキュー場及び駐車場について
	・「第11回小学生"身近な生き物"絵画コンクール」
	展示会及び表彰式開催について
	・「第20回川口市浮間ゴルフ場ふれあいまつり」につ
	いて
	・新郷東部公園の自然地活用について
	・指定管理料の事前精算について
	・メディアを通じた情報の発信
平成28年度第6回理事会	議案第9号 公益財団法人川口市公園緑地公社給与規程の一部を
書面評決	改正する規程
(平成29年1月18日)	議案第 10 号 公益財団法人川口市公園緑地公社嘱託職員給与規程
	の一部を改正する規程
平成28年度第7回理事会	議案第11号 平成29年度シルバーオープンコンペ開催について
(平成29年2月23日)	検討課題 平成29年度の取り組みについて
	報告事項・平成28年度職務の執行状況

	①平成28年10月以降の執行状況		
	②平成28年10月以降のゴルフ場等利用状況		
	・平成28年度決算見込み		
	・「川口市都市公園の管理に関する年度協定書」一部変		
	更協議について		
	・「公園の樹木にふれあう会」開催について		
	・国土交通省による護岸補修工事について		
	・ドッグラン・バーベキュー広場オープンについて		
	・メディアを通じた情報の発信		
平成28年度第8回理事会	議案第 12 号 公益事業特別資金特定預金の一部取崩しについて		
(平成29年3月27日)	議案第13号 平成28年度補正予算		
	議案第14号 平成29年度ゴルフ場運営について		
	議案第15号 平成29年度事業計画		
	議案第16号 平成29年度収支予算		
	議案第 17 号 平成 2 9 年度における川口市荒川運動公園の災害対		
	策について		
	報告事項 ・平成28年度職務の執行状況		
	①平成29年2月の執行状況		
	②平成29年2月のゴルフ場等利用状況		
	・平成28年度決算見込み		
	・平成29年度ゴルフ場運営(ゴルフ大会日程等)に		
	ついて		
	・メディアを通じた情報の発信		

# (2) 監査

平成27年度の監査 (平成28年5月19日)

#### 4 事業報告

公益目的事業(1)都市緑化及び公園緑地に関する普及啓発、利用の促進、自然環境の保全と創出、 施設の管理運営及び防災機能の強化

## ①普及啓発、利用の促進

公園が有する「身近な自然地」としての機能に着目し、地域の自然環境保全による潤いのある都市生活実現と、未来を担う子供たちへの自然環境理解のため、公園の自然についての普及 啓発に努め、利用の促進を図った。

項目	概  要
公園の自然と遊びの	子供達が身近な自然の生き物とふれあうことで、地域の環境への理
教室	解を深め、豊かな心を育むことを目的として、都市化が進む川口市に

残された小さな自然地「公園」をフィールドとして、生き物探検教室 を実施した。

場 所:戸塚中台公園

開催日:9月15日(木)

時間:午前10時30分~正午

対 象 : 戸塚小学校 1年生130人





# 雑木林の自然と遊び の教室

雑木林を代表する昆虫であるカブトムシを、できるだけ自然に近い 状態で繁殖させる施設と、施設に入れるカブトムシを提供し、飼育を実 践する中で、雑木林の仕組みや面白さを体験する教室を開催した。

○川口市立横曽根公民館の教室 (午前10時~正午)

○川口市立グリーンセンターの教室 (午後1時~午後3時)

5月28日(土) カブトムシの育て方講習・幼虫観察・養

殖設備整備

6月25日(土) カブトムシのサナギ観察と昆虫について

の講義

7月30日(土) カブトムシの成虫の世話と遊び

9月 3日(土) カブトムシの幼虫観察と身近な自然の生

き物観察

12月10日(土) 幼虫のエサとなる落葉集め

生物の冬眠に関する講義と観察

#### ○カブトムシの養殖と養殖施設のメンテナンス

各教室で教材とするカブトムシを養殖するため、当公社内に養殖 小屋を設置し、公園の落ち葉等を餌としてカブトムシを養殖した。

# 小学生「身近な生き物」 絵画コンクール

市内小学校1年生から3年生を対象に、身近な生き物の絵を描くことによって、身の回りにある自然を見つけ、自然とふれあい、自然の面白さに気付いてもらうことを目的とした、第11回市内小学生「身近な生き物」絵画コンクールを開催した。

募集方法 : 市内小学校を通じて募集

応募受付 : 9月5日(月)~9月13日(火)

応募総数 : 2, 129点

各 賞 : 各学年 入選100点

うち市長賞1点、市議会議長賞1点、金賞2点、銀

賞3点、銅賞5点

[作品展示会]

展示作品 : 入選作品300点(各学年100点)

会 場 :川口市立アートギャラリー「アトリア」展示室

 $A \cdot B$ 

展示期間 : 11月29日 (火) ~12月4日 (日)

来場者数 : 1, 954人

[表彰式]

表彰対象 : 入賞者36人

会 場 :川口市立アートギャラリー「アトリア」展示室

A • B

日 時 : 12月4日(日)午後3時~午後4時 ※入選者の表彰については、展示期間中に随時実施した。



緑化啓発冊子の製作・ 配布 ① 子供達の野外活動において、そこに生息する生物への興味を育み、理解を深め、生物とのふれあいを一層楽しいものとするために、昨年度製作したオリジナルガイド「生きものたんけんカード」(バッタ・キリギリスのなかま)を、希望する市内小学校等へ寄贈した。

寄贈数:3,865セット

② 新郷東部公園で見られる野鳥を紹介 したパンフレットを製作し、同内容の 看板を公園内に2基設置して、看板下 にパンフレットを備え置くことで、公 園利用者が常時自由にパンフレットを 持ち帰りできるようにした。

パンフレット製作数:5,000部



③ 川口西公園で春に咲く花木を紹介した看板を公園内に3基設置して、看板と同内容のパンフレットを看板下に供え置くことで、公園利用者が常時自由にパンフレットを持ち帰りできるようにした。



④ 子供達の野外活動において、そこに生息する生物への興味を育み、理解を深め、生物との触れ合いを一層楽しいものとするために、昨年度製作したオリジナルガイド「生きものたんけんカード」が大変好評であったことから、引き続き、川口市内で見られる水辺の生きものを紹介した「生きものたんけんカード」(川・池の生きもの)を製作した。製作数:5,000セット

案内看板の充実及び樹木名プレートの設置等 による利用の促進 ① 平成22年度に青木町公園に設置した、公園の間伐材(サクラ)を 使用したオリジナルの樹木名プレートを更新、再設置した。

製作種類: 41種類 製作枚数: 95枚

② 公園利用者に親しみやすく、理解しやすいよう、イラストを多用したオリジナルの案内看板を製作設置し、ルールの明確化により安心して利用できる環境を整えるとともに、公園の魅力を紹介し、公園緑地の利用促進を図った。

公園の樹木にふれあう 会 公園にある「どんぐり」や「枯枝」等を活用した工作により、ものづくりの楽しさに加え、自然が生み出す形態の多様さや複雑さに触れ、樹木への興味と理解を深めることを目的とした工作教室を開催した。

開催地:新郷東部公園

開催日時:2月26日(日)午前10時~午後3時

対 象:小学生以下の子供及びその保護者(当日随時受付)

参加人数:196人





情報の発信による利用の促進

ホームページ (<a href="http://www1a.biglobe.ne.jp/kouen/index.html">http://www1a.biglobe.ne.jp/kouen/index.html</a>) の活用に加えて、市広報誌、地域のフリーペーパー等、各種メディアへの情報と供により、公園の紹介、生息する生物の紹介、イベント等の情報を発信した。

#### ②公園運営事業

川口市の設置する都市公園の指定管理者の指定を受け、公園の管理運営を通して公益事業を推進し、緑と水辺の環境保全に努めながら、市民生活にゆとりと安心を提供するため、各公園の特性や役割に応じた管理運営を行った。

■管理施設: 青木町公園 中青木公園 川口自然公園

川口西公園 川口西口緑地 ゴリラ公園

戸塚中台公園 並木元町公園 並木元町北公園

 並木元町中公園
 並木元町南公園
 戸塚下台公園

 新郷東部公園
 前田東公園
 上新田公園

荒川運動公園〔公益目的(2)に基づく指定管理〕

〔管理公園総面積:715,329 m²〕

項目	概  要				
防災機能の向上	①帰宅困難者対策 埼玉県地域防災計画に基づき設置された川口駅周辺帰宅困難者対 策協議会の構成員となり、災害時に駅から溢れた帰宅困難者が滞留す る場になると想定される川口西公園での対応について協議や、実働訓 練に参加した。				
	協議会日時: 7月29日(金)午後2時~午後3時				
	11月14日(月)午後2時~午後3時(欠席)				
	3月16日(木)午後2時~午後3時				
	実 働 訓 練:荒川下流防災施設の活用に係る現地実働訓練(帰宅困				
	難者輸送訓練)				
	12月1日(木)午後1時~午後3時30分				
	②防火施設の保守 当公社で独自に公園へ整備した火災報知器や消火器等の防火施設の 点検等を適切に行い、保守した。 ③AEDの設置				
	公園利用者が利用できる屋内施設がある公園にはAEDを設置し、 点検等を毎日行って、緊急時に備えた。 設置公園:中青木公園、ゴリラ公園、新郷東部公園				
	(④非常食の備蓄)				
	職員は災害時に公園等で災害支援を行うことを想定しており、職員				
H-14-0/11 A 1 - 7-4	の非常食を備蓄した。				
植物の保全と育成	①植栽樹木の保全と育成				
	公園に植栽されている樹木の健全な生育を助けるために、日照や健康が発展した前内の関係も実施した。				
	康状態に配慮した剪定や間伐を実施した。				
	また、害虫駆除については薬剤散布を行わず、フェロモン誘引剤や				
	枝切除等の物理的方法によって駆除し、結果的にこれが害虫の天敵を				

増やしているものと思われ、全体的な害虫の発生量が減少した。

#### ②芝生·草地管理

芝生地・草地の管理は、ゴルフ場や野球場の管理によって培ってきた技術を活かし、直営作業による高頻度の草刈を実現することで、常時清々しい広場の維持を果たした。

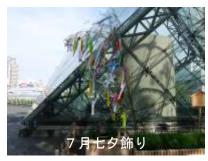
#### ③草花管理

花壇植栽については、より少ない植栽頻度で最大の効果をあげるべく、種類の選択や植栽サイクルを開花期に合わせて細やかに設定し、植栽・育成を行った。

一方、プランター等の小規模な草花については、デザイン性を重視 した植栽を行うことで、公園全体のイメージアップを図った。

また、昨年度新しい試みとして、都市生活の中で希薄になっている 日本の四季を感じるための花壇を川口西公園に設置したが、これを継 続し、季節ごとの日本の花の植栽や、稲の栽培、季節の風物の展示等 を実施した。





# 安全で快適な空間づく りの推進

#### ①安全の確保

危機管理能力の低い子供達が利用する遊具や親水施設について、専門的な点検や、月1回の定期的な点検等、きめ細やかな点検を実施するとともに、年間ほぼ休みなく配置する常駐作業員によって、不具合の早期発見、早期対処を実現した。

その他、公園で発生する様々な危険に対処するべく、昼間・夜間の 警備パトロールの実施と、24時間の緊急時対応を実施した。

また、近年問題となっているデング熱対策を継続し、公園内のヒトスジシマカ発生源の調査と駆除を行った。

## ②快適性の確保

常駐作業員による毎日の清掃で、恒常的に清潔な環境の確保に努めているが、より効果的な清掃の実現のため、清掃方法の見直しやマニュアル作り、現場作業員への指導を随時実施した。

施設の破損や故障については、常駐作業員や利用者からの連絡(園内各所に公社の連絡先を掲示している)等により早期に発見し、速やかな修繕を行った。さらに、直営による修繕技術の向上に努め、廉価

で的確な修繕を実現するとともに、スケートパークの小破修繕等、特殊な修繕については独自に修繕方法を研究し、効果を上げた。

また、公園の一般利用のほか、団体利用については、事前の予約受付や抽選等を行い、公平な公園運営に努め、抽選申込日を土日祝と平日に分けるなど、利便性の向上にも努めた。



また、火気の使用が禁じられてい

る川口自然公園において、かねてよりバーベキュー利用が常態化し、 市の懸案事項となっていたが、時間をかけて徹底周知及び徹底指導に 努めた結果、今年度においては完全にバーベキュー利用を排除するこ とができた。

さらに、近年幼児の間で急速に広まった遊具「キックバイク」の遊び場として、ゴリラ公園のBMXコースに、キックバイク優先時間を暫定的に設けるなど、社会情勢に応じた柔軟な運営にも努めた。

# 川口自然公園等池の富 栄養化防止の研究と対 策

当公社では、川口自然公園の池で問題となっているアオコ(植物プランクトン)の発生に対し、ホテイアオイを育成して水中の栄養分を吸収させることでアオコの減少を図ってきたが、平成24年度末に、川口市によって大規模な浚渫工事が実施され、長年の間に堆積したヘドロの除去が行われた。

これによって、池の栄養分は大きく減少したものと期待されたが、その後もアオコが発生しており、ホテイアオイの育成による水質浄化を継続して実施した。

#### ③自然環境の保全と創出事業

公園が有する自然のうち、特に豊かで質の高い自然地、貴重な動植物が生息する自然地については、これを保護するとともに、さらに豊かな自然地の創出に努めた。

項目	概  要
自然林、斜面林の保全	戸塚中台公園、戸塚下台公園の斜面林は、未来へ残すべき貴重な地域
	の自然地であり、これらがその価値を損ねないよう、立ち入り制限を行
	うとともに、除草や剪定作業にあたっても在来の植生に配慮した作業を
	行った。
	また、植物だけではなく、斜面林に生息する生物の保全にも配慮し、
	指定管理公園のいくつかの公園では、カブトムシが自然発生する環境を
	維持した。

#### 湿地環境の保全

川口自然公園及び新郷東部公園の湿地環境は、未来へ残すべき貴重な 地域の自然地であり、これがその価値を損ねないよう、別途生物調査に

よって蓄積されたデータを基に、希少動 植物の保護のための立ち入り制限等を実 施した。

また、一方では希少動植物に影響のない範囲で、利用者が自然との触れ合いを楽しめるような環境整備を積極的に進めた。



#### 草地環境の保全

市内に自然豊かな草地環境が減少する中で、公園の広場の一部の草刈

り頻度を落とし、多様な生物が生息で きる草地環境の創出に取り組んだ。

なお、下記に記載の生物調査において、草地の昆虫類が増え、この取り組みの効果が早くも現れたことが報告された。



また、利用者にこの取り組みを紹介し、活用を促した。

# 川口自然公園蝶類保護 管理区の保全

豊かな自然創出を目的に、当公社が設置した蝶類保護管理区について、 食草(幼虫が食する植物)の育成等、目的に即した管理を行った。

#### 生物調查 · 植生調查

地域環境に適した多様な生物相の維持拡大の指針とするため、過去に 夏と秋の昆虫およびクモ類の調査を実施したが、今年度は春の昆虫およ びクモ類の調査を実施した。

これにより、一年を通した昆虫およびクモ類の生息状況を把握することができた。

調 查 日:5月16日(月)、5月18日(水)

調査項目:昆虫およびクモ類の調査

※捕獲・目視による詳細な種類調査

調査結果:川口自然公園内の環境毎の確認種類は、樹林地で99種、

湿地で62種、草地で59種であった。

希少種ではヨツボシトンボが確認された。

夏、秋の調査と合わせると、確認された総種類数は 400 種となった。

また、クモ類は樹林地で 46 種、湿地で 46 種、草地で 5 種であった。

夏、秋の調査と合わせると、確認された総種類数は 146 種となり、このうち埼玉県のレッドデータブックに記載されている種類は3種類確認され、県内初記録種も5種確認された。

# ④市民協働事業

市民協働による公園運営や公園づくりにより、地域コミュニティの活性化を図るとともに、専門的な知識や技術を有する市民の協力により、的確で効果的な運営を行った。

項 目	概  要			
緑化推進や啓発等に関	①緑の地球号 in 安行への協力			
わる市民協働への参加	緑の保全と育成を目的とした下記の事業に協力した。			
と協力	事業名:第28回みどりの地球号in安行			
	主 催: みどりの地球号 in 安行実行委員会			
	開催日時:5月5日(木)			
	午前10時~午後4時			
	会場:安行スポーツセンター			
	   ②川口理科オリンピックへの協力と参加			
	自然現象に関する基礎的・基本的な知識を深め、理科の学力向上を			
	図るとともに理科好きの児童・生徒を育成することを目的として開催 (2)			
	   された「第11回川口理科オリンピック」に対し、入賞記念品として			
	   科学実験セットを提供した。			
	   また、当公社が推進する身近な生き物とのふれあいをベースにした			
	   オリジナルの問題を作成し、オリンピッククイズでの設問とした。			
	主 催:川口市教育委員会			
	開催日時:8月24日(木) 午前9時~午後4時			
	場 所:南平文化会館大ホール			
	提供内容:小学生の部優勝校 科学手品セット×2人分(1チーム)			
	中学生の部優勝校 大人の科学×3人分(1チーム)			
	設問4問(昆虫に関する設問2、植物に関する設問1			
	甲殻類に関する設問1)			
	市民の緑化に対する意識の高揚と知識の普及を図ることを目的とす			
	る下記の事業に協力した。			
	事 業 名:川口グリーンフェスティバル 2016			
	開催日時:10月8日(土)・9日(日)・10日(祝)			
	午前9時~午後5時			
	会 場:川口市立グリーンセンター			
	   ④都市緑化月間への協力			
	全国的な都市緑化月間における市の緑化推進運動に因み、わかゆり			
	学園を始めとする市の社会福祉施設を中心に、チューリップの球根			
	1,200球を配布した。			
	I , 日 O O 例で日口中 O I C o			

配 布 日:10月26日(水)

自然環境の保全等を目	①戸塚下台公園斜面林の保全		
指した市民協働の推進	地域の貴重な自然林として残っている戸塚下台公園の斜面林を戸塚		
	南小学校を中心とした市民との協働により保全した。		
	〔協働保全活動実績〕		
	4月24日(日)タケノコの間引き		
	6月 4日(土)竹の間伐と竹林内雑木の撤去		
	10月 1日(土) 竹の間伐と竹林内雑木の撤去		
	2月 4日(土)竹の間伐と竹林内雑木の撤去		
	②戸塚下台公園流れの保全		
	戸塚下台公園の流れを自然豊かな水辺環境とするべく、川口市戸塚		
	児童センターあすぱるとの協働により保全した。		
	〔協働保全活動実績〕		
	6月26日(日)水辺植物の植栽		
公園運営に関わる市民	専門的な管理運営を要する、BMXコースやスケートパークを専門的		
協働	知識を有する愛好者団体との協働により運営した。		
	①ゴリラ公園BMXコースの協働		
	「非営利法人日本オフロードショートトラック連盟」の有志により、		
	日常的にコース整備を実施した。		
	②スケートパークの協働		
	スケート愛好者のマナー向上のために、「川口スケートパーク利用		
	マナー向上委員会」の有志が、日常的に現場でのマナーの指導を行っ		
	た。		

# 公益目的事業(2)国有地である河川緑地を市民の広域避難地として維持整備すること等による防 災機能の向上、河川緑地に関する自然環境の保全と創出及び普及啓発並びに河 川緑地を活用し、生涯スポーツ等を通しての市民の健全な心身の維持増進

# ①河川緑地(荒川運動公園) における防災機能の確保と向上事業

川口市地域防災計画に基づき、予測できない災害に対して、広域避難場所に指定される河川 緑地の恒常的な機能確保と向上に努めた。

項目	概  要
広域避難場所の機能確	①河川空間の維持整備
保と向上	川口市地域防災計画に基づき、広域避難場所に指定される公園とし
	て、多様な防災機能を発揮するため、日常において市民の身体と生命
	の安全を確保できる場所にふさわしい河川空間の維持整備に努めた。
	②災害支援協力協定の継続

川口市と公社間の災害時における緊急避難場所の提供等に関する協 定を引き続き締結した。

#### ③防災用品の備蓄

東日本大震災の教訓を活かし、災害時、河川緑地利用者が帰宅するために必要な、食料、飲料水、懐中電灯等200人分を備蓄した。

また、災害支援を行う職員の非常食や毛布等の防災用品も備蓄した。

# 広域避難場所の存在周 知と防災訓練の実施

#### ①防災クイズ

施設利用者の防災に対する意識向上と啓発を目的として、利用特典 を付加した防災に関するクイズを行った。

また、市民ゴルフ大会や理事長杯ゴルフ大会等の表彰式において、 大会参加者を対象にした防災クイズのゲームを行った。





#### ②平時における備蓄防災用品の活用

保存期限の迫った備蓄防災用品を更新するにあたり、備蓄品の試用 や備蓄状況の周知を目的として、更新する備蓄品を施設利用者に試供 した。

#### ③救命救急への対応

職員全員が定期的に普通教命講習を受講し、災害時には率先して教命にあたる体制を維持した。

#### 普通救命講習会

場 所:荒川運動公園管理棟2階食堂

日 時:10月28日(金) 午前9時~正午

指 導:川口市消防局

#### ④かっぱの火けしたい

河川緑地を始めとする市内災 害時避難場所を広く周知すると ともに、防災意識の向上と技術習 得を目的として、河川緑地におい て訓練用消火器を使用した防災 ゲームを行った。

場 所:川口市浮間ゴルフ場

日 時:10月30日(日) 午前10時~午後3時



※荒川ふれあいまつりのイベントとして実施

対 象: 荒川ふれあいまつり来場者

参加人数:約300人

#### ⑤災害支援対策船「あらかわ号」乗船体験

大規模災害により道路や鉄道が機能しなくなった状況下で、荒川を 利用して災害対策支援を行う国土交通省所有の船舶「あらかわ号」に 乗船し、河川をクルーズしながら荒川を中心とした防災を学ぶ事業を 行った。

乗船場所:川口市荒川防災船着き場

日 時:10月30日(日) 午前10時~午後3時

※荒川ふれあいまつりのイベントとして実施

対 象: 荒川ふれあいまつり来場者

協 力:国土交通省荒川下流河川事務所、川口市

参加人数:137人





#### ⑥防災訓練

災害時に防災拠点となる荒川運動公園管理棟の恒常的な防災機能確保と向上を図るため、職員全員による災害時用組立式トイレの設置訓練等を行った。

訓練実施日時:3月13日(月)午後3時から午後4時40分

自然現象による洪水被 害に対する河川緑地の 復旧と対策

#### ①関係機関との事前協定

予想される台風等の影響による河川敷の冠水被害に対し、速やかな復 旧作業を可能とするべく、事前に造園土木業者との協定を締結した。

#### ②河川緑地の構築物撤去(訓練)

台風接近に伴う構築物撤去計画に基づき、撤去訓練を行った。

訓練実施日:5月10日(火)





#### ③河川緑地の構築物の撤去(実践)

#### 〔台風9号〕

8月20日(土): 台風の接近に伴い、翌日からの河川緑地の構築物 撤去作業に関わる体制を整えた。

8月21日(日):午後から営業を中止し、午後1時から撤去作業を 開始。

8月22日(火): 正午頃、館山市付近に台風上陸。その後荒川水位 を観察した結果、冠水被害が発生しないことを予 測。

8月23日(水): 冠水被害は免れ、復旧作業を行った。

8月24日(木):午前9時30分営業再開。

#### [台風10号]

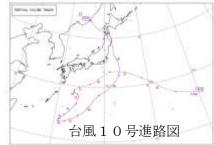
8月29日(月): 台風の接近に伴い、撤去作業に関わる体制を整えた。

8月30日(火): 荒川上流の雨量が多いことから撤去作業を開始。

8月31日(水): 冠水被害は免れ、復旧作業を行った。

9月 1日(木):早朝ゴルフより営業再開。





#### ④機材の確保と整備

予測できない洪水に備え、常時復旧作業に使用する機材等を確保するとともに、即時使用可能な状態に整備した。

## ②河川緑地(荒川運動公園)に関する自然環境の保全と創出及び普及啓発事業

河川緑地(荒川運動公園)は荒川に生息する生物の貴重な繁殖地や休息地、採餌場所等となっており、これらの機能を保全、創出するとともに、広く市民に紹介した。

項目	概  要
荒川河川緑地の自然再	①池環境の保全
生と保全	護岸の老朽化等により池周囲が浸食され、池内への土砂の堆積が進
	行している下記の池について、浸食を食い止めるべく護岸の修復工事
	を行った。
	[4番ホール池]

施工延長 77m

工事期間 12月9日(金)~1月22日(日)

[9番ホールティーグラウンド裏池]

施工延長 55m

工事期間 1月10日(火)~2月28日(火)

## ②ビオトープの保全

河川緑地に設定したビオトープを、生物の生息空間として維持管理した。

#### 生物調查 • 植生調查

地域環境に適した多様な生物相の維持拡大の指針とするため、荒川運動公園の秋季における昆虫およびクモ類の調査を行った。

調査日:9月29日(木)、9月30日(金)

調査項目:昆虫およびクモ類の調査

※捕獲・目視による詳細な種類調査

調査結果:荒川運動公園で確認された昆虫は 152 種類、クモ類は 61

種類であった。

埼玉県のレッドデータブックに記載されている希少種は発 見されなかった。

多くの種類が確認されたのは、自然地として管理している 修景池周辺であったが、ゴルフ場内に設置しているビオトー プでも多種類の昆虫が確認され、今回の調査で改めてビオト ープの価値が確認できた。

#### 「水辺の楽校」事業

#### ①荒川の自然と遊びの教室

荒川河川緑地の生物とふれあい、荒川の自然についての理解や認識を深めてもらうことを目的として、ゴルフ場内の池や水路での魚捕りや堤防での昆虫採集等の遊びを含めた自然観察会を実施した。

[池や水路の生物を対象とした教室]

原町小学校1年生対象(43人)

6月24日(金) ゴルフ場内生き物捕り

7月 8日(金) ゴルフ場内生き物捕り





飯塚小学校2年生対象(106人)

6月24日(金) ゴルフ場内生き物捕り

7月 8日(金) ゴルフ場内生き物捕り 飯仲小学校1、2年生及び特別支援学級対象(200人)

7月 8日(金) ゴルフ場内生き物捕り 舟戸小学校2年生対象(83人)

9月30日(金) ゴルフ場内生き物捕り 舟戸幼稚園

7月 4日(月) ザリガニ30匹を提供 南平幼稚園

7月 5日 (火) ザリガニ30匹を提供

## [陸生の生物を対象とした教室]

仲町小学校1、2年生対象(167人)

9月26日(月) 河川敷の昆虫採集 飯塚小学校3年生対象(118人)

9月27日 (火) 河川敷の昆虫採集 飯塚小学校1,2年生対象(210人)

9月28日(水) 河川敷の昆虫採集 共生幼稚園対象

10月13日(木)、14日(金) 河川敷の昆虫採集





## 〔親水護岸での教室開催に向けた調査、研究〕

国土交通省による親水護岸整備の完了に伴い、親水護岸を活用した 自然体験教室の開催に向けて、親水護岸に続く干潟の調査や教室運営 についての研究を行った。

#### ② 荒川の自然にふれあう会

荒川河川緑地の生物とふれあい、荒川の自然についての理解や認識を深めてもらうことを目的として、川口市浮間ゴルフ場を開放し、市民を対象とした自然観察会を実施した。

開催日:7月18日(月)海の日

時間:午前8時30分~午後0時30分 参加者数:市内在住親子114組 410人

(応募数 121組 437人)





※「水辺の楽校」について

長年継続、拡大してきたこれらの実績が認められ、活動場所である荒 川運動公園は、国土交通省が水辺での活動を安全かつ充実したものとす るために必要な整備を行うプロジェクト「水辺の楽校」に、平成21年 3月31日付で登録された。

荒川の自然環境の保全 民協働の推進

荒川の環境改善のために、ゴミ拾いや環境学習等を実施している市民 と創出等を目指した市|ボランティア活動に対し、お互いに情報交換や人材派遣を行う等、協働 を積極的に推進した。

> 親水護岸を活用した自然体験教室の研究についても市民団体と協力し て行った。

市民と連携した「荒川 ふれあいまつり」の開 催

荒川の緑と水、自然とふれあうことで市民に心の安らぎと潤いをもた らすとともに、広く広域避難場所としての周知を図ることを目的に川口 市浮間ゴルフ場を会場として「第20回川口市浮間ゴルフ場ふれあいま つり」を開催した。

また、同時に開催された、市民ふれあい祭り実行委員会主催による「荒 川ふれあいまつり 2016」に対し、会場提供や「荒川ふれあいまつり協賛 ゴルフコンペ」への施設提供等の協力を行った。

開催日時:10月30日(日) 午前10時~午後3時

来場者数:約45,000人





荒川桜堤、荒川防災船 着場花文字花壇等、指 定管理による魅力創出

河川緑地における都市公園「荒川運動公園」の指定管理者となり、荒 川桜堤、荒川防災船着場花文字花壇等に四季折々の花を開花させること により、河川緑地の魅力を創出した。

情報の発信による利用 の促進

ホームページ、広報誌、各種メディアを活用し、生息する生物の紹介、 各種イベントなどの情報を発信した。

# ③河川緑地を活用し生涯スポーツ等を通しての市民の健全な心身の維持増進事業

都市の中でオープンスペースの確保が困難な中、河川緑地を活用し、誰もが気軽に参加できる 生涯スポーツ、レクリエーション等の機会を市民に提供し、市民の健全な心身の維持増進に寄与 した。

項目	概  要
生涯スポーツ、レ	77
クリエーション施	んかコース及び3ホールのゆりコースを運営した。
設の運営	なお、目的達成のため下記のとおりサービスを行った。
	①シルバー割引 (満65歳以上)
	満65歳以上のさざんかコース利用者を対象に割引サービスを実施し
	た。
	②ジュニア割引 (満18歳未満)
	   満18歳未満のさざんかコース利用者を対象に割引サービスを実施し
	た。
	③1ラウンドプレー昼食サービス
	さざんかコース1ラウンドプレー(18ホールプレー)する利用者に無
	料の昼食サービスを実施した。
	④ 1.5 ラウンド割引
	さざんかコース 1.5 ラウンド以降の利用料金の割引を実施した。
	⑤ゆりコース団体利用サービス
	ゆりコースをゴルフスクール等の団体が利用する場合、貸切で利用でき
	るサービスを実施した。
	⑥早朝割引
	早朝利用者のさざんかコース利用料金の割引を実施した。
	〔早朝利用期間:4月11日(月)~10月29日(土)〕
	⑦薄暮割引
	土曜日、日曜日及び祝日の夕刻利用者のさざんかコース利用料金の割引
	を実施した。
	〔平成28年2月20日(土)~9月26日(日)〕
	〔平成29年2月18日(土)~〕
	⑧ゆりコース割引クーポンの発行
	ゴルフ場のウェブサイト等から入手できる、ゆりコースの割引クーポン
	を発行した。
	⑨粗品サービス
	クリスマス等、各種季節イベント時の来場者に粗品をプレゼントするサ
	ービスを実施した。
	⑩「市内中小企業勤労者等さざんかコース割引利用券」の発行
	公益財団法人川口市勤労福祉サービスセンターが行う市内中小企業勤労
	者の福利厚生事業とタイアップして、市内の中小企業勤労者を対象とする

#### 割引券を発行した。

[夏季:平成28年7月11日(月)~9月29日(木)]

[冬季:平成29年1月4日(水)~3月12日(日)]



#### ⑪ポイントサービス

さざんかコース及びゆりコースの利用1回につき1ポイントを付加し、 それぞれ合計したポイント数により、施設使用料が割引となるサービスを 実施した。

#### 迎ホールインワン記念サービス

ゴルフ場利用者がホールインワンを達成した場合、一緒にプレーした利用者を含めて記念品(オリジナルタオル)を進呈するサービスを実施した。また、記念写真を撮影して進呈するとともに、エントランスホールにホールインワン達成者の掲示板を設置し、掲示した。





4月~3月 ホールインワン達成者:6番ホール 3人 9番ホール 9人

#### 13エイジシュート記念サービス

ゴルフ場利用者がエイジシュート(自分の年齢以下のスコアーでプレーすること)を達成した場合、記念品(オリジナルゴルフボール)を進呈するサービスを実施した。

また、記念写真を撮影して進呈するとともに、エントランスホールにエイジシュート達成者の掲示板を設置し、掲示した。

4月~3月 エイジシュート達成者:1人

## 

夏の異常気象により、猛暑が続いた中で、利用者の熱中症等の対策として、干梅、冷却グッズ等の熱中症予防用品の販売を行った。

また、発症者が出た場合の対策として、職員全員が普通救命講習を受講するとともに、救護用の車両、簡易ベッド、水、冷却剤等の救急資材を常備した。

なお、管理棟にはAEDを設置し、毎日の点検等を行い、緊急時に備えた。

15視覚障害者団体へのゆりコース及びさざんかコースの提供

歩くゴルフによる健康増進を障害者にも普及すべく、定期的(月1回日曜日)に施設を提供し、視覚障害者団体がプレーを行った。

#### ⑥学校教育への協力

健全な心身の育成を目的として、学校教育の一環で行うゴルフ等に優先的に施設を提供する等、積極的に協力した。

#### ①情報提供

各種メディアやホームページ (http://wwwla.biglobe.ne.jp/ukima/) を 通して、タイムリーな施設の情報を提供した。

# 生涯スポーツ、レ クリエーション施 設の貸与

都市の中でオープンスペースの確保が困難な中、河川緑地を活用し、誰もが気軽に参加できる生涯スポーツ、レクリエーションの機会を市民に提供し、市民の健全な心身の維持増進に寄与するため、荒川運動公園野球場(2面)及びラグビー場(1面)施設を貸与した。

なお、野球場のうち1面(B面)については、市の政策により、平成29年度からドッグラン及びバーベキュー場に変わるため、そのプレオープンや整備工事のため、8月31日をもって当公社の管理施設範囲から除外されており、9月以降は野球場1面とラグビー場1面を貸与した。

# 市民の健康増進スポーツ教室の開催

市民の健全な心身の維持増進に寄与するため、スポーツ教室を開催した。

#### ①ゴルフ再挑戦!サポート教室

しばらくゴルフから遠ざかっていた人や若干ゴルフの経験はあっても 基本を習得してない人で、健康のためゴルフに再挑戦、または継続して いきたいと考える人をサポートすることを目的に、ゴルフの基本を習得 する教室を開催した。

#### ■4月の教室

開催日:4月 9日(土)

4月16日(土)

会場:川口市浮間ゴルフ場ゆりコース、さざんかコース

参加者:21人

#### ■7月の教室(荒天のため10月に延期)

開催日:10月1日(土)

10月8日(土)

会場:川口市浮間ゴルフ場ゆりコース、さざんかコース

参加者:17人





#### ■12月の教室

開催日:12月 3日(土)

12月10日(土)

会場:川口市浮間ゴルフ場ゆりコース、さざんかコース

参加者:21人

#### ②ふれあいまつり・ラグビー教室

荒川ふれあいまつり会場において、来場者を対象にシンプルなゲーム形式によるラグビー教室を開催した。

開催日:10月30日(日)

会場:川口市浮間ゴルフ場(ふれあいまつり会場)

指導者:川口市ラグビーフットボール協会所属 JRFU公認指導者等

# 市民の健康増進ス ポーツ体験

施設を活用した子供から高齢者まで気軽に参加できるスポーツ体験事業を 行った。

#### ①さざんかコースデビュー・ゴルフ再挑戦お助け隊

川口市浮間ゴルフ場さざんかコースにおいて、特定の予約日時を設け、職員が同行してプレー手順やルール、マナーのアドバイスを行うことで、初めてのさざんかコースプレーを補助し、健康増進としての「歩くゴルフ」を推進した。

開催日	参加人数	開催日	参加人数
4月24日(日)	7人	4月27日(水)	11人
5月4日 (水)	8人	5月11日(水)	7人
5月25日(水)	7人	6月26日(日)	7人
6月29日 (水)	11人	7月27日(水)	8人
7月30日(土)	8人	8月15日(月)	8人
9月15日 (木)	4人	9月25日(日)	7人
9月28日 (水)	7人	10月12日(水)	4人
10月19日(水)	8人	10月23日(日)	4人
11月16日(水)	8人	11月20日(日)	8人

12月21日(水)	8人	12月23日(金)	8人
1月25日(水)	7人	1月29日(日)	8人
2月22日(水)	8人	2月26日(日)	7人
3月22日 (水)	8人	3月29日(水)	3人

また、ジュニアゴルフ大会参加者を対象とした同趣旨の「ジュニアゴルフ大会ラウンド練習会」を開催した。

開催日:8月17日(日)

参加人数:8人

#### ②夏休み親子ふれあいゴルフ教室

健康スポーツとしてのゴルフや親子のふれあいを通じ、心身の健全な 育成と豊かな人間性を涵養する事を目的として、「夏休み親子ふれあい ゴルフ教室」を開催した。

開催日:7月24日(日)、7月31日(日)

8月7日(日)

会場:川口市浮間ゴルフ場ゆりコース

参加者:親子19組38人

# ③がんばれジュニア!コースデビュー体験ゴルフ会

健康スポーツとしてのゴルフを通じ、心身の健全な育成と豊かな人間性を涵養する事を目的として、平日営業日の最終スタート後にジュニアを対象としたゴルフ体験教室を予定したが、天候不良により中止となった。

## ④歩いて健康づくり・シニアゴルフ教室

生涯楽しめる健康スポーツとしてのゴルフを通じ、市民の健全な心身の維持増進を図ることを目的として、60歳以上のシニアを対象にアイアン2本とパター1本のみの使用を基本とした、ゴルフ体験教室を開催した。

# ■6月の教室

開催日:5月24日(火)、5月31日(火)、6月7日(火)

会場:川口市浮間ゴルフ場ゆりコース

参加者:15人

#### ■11月の教室

開催日:11月8日(火)、11月15日(火)、11月22日(火)

会場:川口市浮間ゴルフ場ゆりコース

参加者:20人





# 市民の健康増進キャンペーン

河川緑地を活用して健康増進を図るため、各種キャンペーンを実施した。 なお、各キャンペーン期間中は、血圧計や体脂肪等の健康測定機を管理棟 に設置し、利用者の健康への意識を高めた。

#### ①春休み親子でゴルフキャンペーン

健康スポーツとしてのゴルフや親子のふれあいを通じ、心身の健全な育成を目的として、児童・生徒が春休みの期間、保護者同伴の中学生以下のさざんかコースプレー料金を大幅に割引くキャンペーンを実施した。

実施期間:平成28年3月14日(月)~4月10日(日) 平成29年3月13日(月)~4月9日(日)

#### ②ゴールデンウィーク健康増進キャンペーン

ゴールデンウィークを健康増進推進強化期間とし、ゴルフ場利用料金の特別割引や、ドリンクサービス、割引クーポンの発行等を行い、一層の利用の促進を図った。また、このキャンペーン情報を幅広く発信するため、チラシの配布やダイレクトメールの発送、ポスター掲示等を行った。

実施期間:4月29日(金)~5月8日(日)

#### ③クイズ・ゴルフで歩こうキャンペーン

健康増進を目的に、乗用カートを使用せず、歩いてゴルフを楽しむことを推奨するため、また、同時に防災に関する意識の向上を図るため、ゴルフ場利用者に防災に関するクイズを出題し、正解者の中から抽選で賞品が当たるキャンペーンを行った。また、このキャンペーン情報を広く発信するため、ポスター掲示やダイレクトメールの発送を行った。

実施期間:6月1日(水)~6月30日(木)

10月1日(土)~10月31日(月)

11月1日(火)~11月30日(水)

#### ④夏休み親子でゴルフキャンペーン

健康スポーツとしてのゴルフや親子のふれあいを通じ、心身の健全な 育成を目的として、児童・生徒が夏休みの期間、保護者同伴の中学生以 下のさざんかコースプレー料金を大幅に割引くキャンペーンを実施した。

実施期間:7月11日(月)~8月31日(水)

#### ⑤健康増進サマーキャンペーン

健康増進を目的に、ゴルフ場利用料金の特別割引や、ドリンクサービス、割引クーポンの発行等を行い、一層の利用の促進を図った。また、このキャンペーン情報を幅広く発信するため、チラシの配布やダイレクトメールの発送、新聞等各種メディアへの掲載依頼等を行った。

実施期間:7月11日(月)~8月31日(水)

#### ⑥健康増進サマーキャンペーンの延長

夏の残暑が続くことから、上記キャンペーンを延長して実施した。 また、延長についての情報を延長前と同様に発信した。

実施期間:9月1日(木)~9月29日(木)

#### ⑦川口市浮間ゴルフ場夏祭り

健康増進を目的として、下記の期間、粗品が当たる抽選会を開催し、 一層の利用の促進を図った。また、この祭りの情報を幅広く発信するため、チラシの配布やポスター掲示等を行った。

実施期間:8月11日(木)~18日(木)

#### ⑧「老人週間」健康増進キャンペーン

高齢者の健康増進を目的として、キャンペーンの期間中のポイント付加を通常の倍とし、高齢者の利用の促進を図った。

実施期間:9月15日(木)~9月21日(水)

但し、9月16日(金)を除く

対象者:65歳以上のさざんかコース利用者

但し、早朝利用を除く

#### ⑨冬休み親子でゴルフキャンペーン

健康スポーツとしてのゴルフや親子のふれあいを通じ、心身の健全な育成を目的として、児童・生徒が冬休みの期間、保護者同伴の中学生以下のさざんかコースプレー料金を大幅に割引くキャンペーンを実施した。

実施期間:12月17日(土)~1月31日(日)

#### ⑩健康増進ウィンターキャンペーン

健康増進を目的に、ゴルフ場利用料金の特別割引や、ドリンクサービス、粗品サービス、割引クーポンの発行等を行い、一層の利用の促進を図っている。

また、このキャンペーン情報を幅広く発信するため、チラシの配布や ダイレクトメールの発送、新聞等各種メディアへの掲載依頼等を行って いる。

実施期間:1月2日(月)~3月12日(日)

市民の健康増進ス ポーツ大会の開催 健康増進を目的として、施設を活用したスポーツ大会を開催した。





大 会 名	開催日	参加人数
第45回川口市民ゴルフ大会	6月12日(日)	100 人
第34回理事長杯ゴルフ大会	9月11日(日)	97 人
第28回クラブチャンピオン大会	10月16日(日)	52 人
春のシルバーオープンコンペA	4月 1日(金)	114 人
春のシルバーオープンコンペB	4月15日(金)	119 人
すずらんオープンコンペ	5月20日(金)	101 人
5月日曜オープンコンペ	5月29日(日)	74 人
なでしこオープンコンペ	6月 3日(金)	76 人
あじさいオープンコンペ	6月17日(金)	92 人
七タオープンコンペ	7月 1日(金)	73 人
7月日曜オープンコンペ	7月 3日(日)	96 人
海の日オープンコンペ	7月15日(金)	72 人
秋のシルバーオープンコンペA	9月16日(金)	116 人
10月日曜オープンコンペ	10月2日(日)	85 人
秋のシルバーオープンコンペB	10月14日(金)	84 人
りんどうオープンコンペ	10月21日(金)	65 人
ぎんなんオープンコンペ	11月11日(金)	荒天中止
11月日曜オープンコンペ	11月13日(日)	87 人
紅葉オープンコンペ	11月25日(金)	荒天中止
年忘れオープンコンペ	12月2日(金)	87 人
ファイナルオープンコンペ	12月16日(金)	77 人
12月日曜オープンコンペ	12月25日(日)	84 人
新春オープンコンペ	1月6日(金)	70 人
水仙オープンコンペ	1月20日(金)	荒天中止
節分オープンコンペ	2月3日(金)	69 人
2月日曜オープンコンペ	2月12日(日)	98 人

ふきのとうオープンコンペ	2月17日(金)	82 人
ひなまつりオープンコンペ	3月3日(金)	92 人
お花見オープンコンペ	3月24日(金)	67 人

#### ①歩いて健康づくり・シニアミニコンペ

「歩いて健康づくり・シニアゴルフ教室」の参加者を対象とし、教室 同様アイアン2本とパター1本のみの使用を基本とした、健康増進のた めのミニコンペを開催した。

#### ■6月ミニコンペ

開催日:6月14日(火)

会場:川口市浮間ゴルフ場ゆりコース

対 象:「歩いて健康づくり・シニアゴルフ教室」参加者(過去の

参加者を含む)

参加人数:18人

#### ■11月ミニコンペ

開催日:11月29日(火)

会場:川口市浮間ゴルフ場ゆりコース

対 象:「歩いて健康づくり・シニアゴルフ教室」参加者(過去の

参加者を含む)

参加人数:23人

#### ②第5回元気いっぱいジュニアゴルフ大会

健康スポーツであると同時に、ルール・マナー重視のスポーツである ゴルフを通して、子供達の健全な心身を育むことを目的として、ジュニ アゴルフ大会を開催した。

開催日:8月28日(日)

会 場:川口市浮間ゴルフ場さざんかコース

参加人数:21人





市民交流事業の推 進 川口市体育行政の一環として、市民スポーツの普及発展等を目的として開催されるスポーツ大会等に対し、荒川運動公園野球場及びラグビー場の優先利用を認めるなど、地域交流事業を推進・応援した。

#### 優先利用(B面グラウンド)

少年野球強化大会

主 催:川口市少年軟式野球スポーツ少年団 優先日:2月と8月を除く毎月第2土曜日

## 無償貸与(B面グラウンド)

市外中学校交流試合等

貸与日:4月29日(金)※コンディション不良のため中止

#### 無償貸与(A面グラウンド)

川口市中学校軟式野球交流大会「ハンカチカップ」

主 催:ハンカチカップ実行委員会

貸与日:11月6日(日)

#### 無償貸与(A面グラウンド)

川口市中学校軟式野球交流大会「キューポラカップ」

主 催:キューポラカップ実行委員会

貸与日:11月12日(土)、11月13日(日)

## 無償貸与 (A面グラウンド)

市内中学校交流試合等

貸与日:1月7日(土)

#### 無償貸与(A面グラウンド)

関東中学校選抜軟式野球交流大会

貸与日:2月25日(土)、2月26日(日)

#### 無償貸与(A面グラウンド)

埼玉近県中学校野球軟式野球大会「翌桧杯」

貸与日:3月5日(日)

#### 無償貸与(A面グラウンド)

川口市春季リーグ戦 (中学生)

貸与日: 3月25日(土)

## 優先利用 (ラグビー場)

川口市ラグビーフットボール協会主催によるラグビースクール、競技大会等

主 催:川口市ラグビーフットボール協会

優先日:年間随時

■川口市浮間ゴルフ場 (さざんかコース/ゆりコース)・荒川運動公園野球場・荒川運動公園ラグビー 場の利用状況

#### ◎さざんかコース利用者数 (9ホール・PAR 3 5)

区分	営業日数	一般	満65歳 以上	満18歳 未満	合 計	1日平均
平日	204 日	5,721 人	13,370 人	67 人	19, 158 人	93 人
土日祝	118 日	7,556人	2,910 人	118 人	10,584 人	89 人
合 計	322 日	13,277 人	16,280 人	185 人	29,742 人	92 人

区分	営業日数	一般	満65歳 以上	満18歳 未満	合 計	1日平均
土日祝薄暮	68 日	1,209人	419 人	15 人	1,643 人	24 人

区 分	営業日数	利用者数	1日平均
早朝 平日	96 日	3,003 人	31 人
早朝 土日祝	61 日	2,765 人	45 人
合 計	157 日	5,768人	36 人

- ※上記の他追加利用人数:平日 5,632 人 土日祝日 6,122 人 早朝平日 38 人 早朝土日祝 24 人
- ※上記の他平日ポイントサービス利用人数:1,673人
- ※上記のうち土日祝日ポイントサービス利用人数:324人
- ※上記のうち親子でゴルフキャンペーン利用人数:平日46人 十日祝日56人
- ※上記の他土日祝日視覚障害者団体利用人数:11人
- ※上記の他「クイズ・ゴルフで歩こうキャンペーン」招待プレー利用人数:83人

#### ◎ゆりコース利用者数 (3ホールショートコース)

区分	営業日数	利用者数	1日平均
平日	172 日	4,036 人	23 人
土日祝	116 日	5,716人	49 人
合 計	288 日	9,752人	33 人

※その他団体利用:76件(うち、視覚障害者団体利用8件)

**※上記の他ポイントサービス利用人数:1,088人** 

#### ◎川口市荒川運動公園野球場・ラグビー場利用件数

※1単位:2時間の利用

区分	一般野球	少年野球	一般ラグビー	少年ラグビー	合 計
平日	5 単位	0 単位	13 単位	3 単位	21 単位
土日祝	140 単位	28 単位	130 単位	79 単位	377 単位
合 計	145 単位	28 単位	143 単位	82 単位	398 単位

# 3 収益事業

# 施設利用者の便宜を図る物品販売等の利用サービス促進事業

項目	概  要
利用サービス促進事業	①物品の販売
	川口市浮間ゴルフ場のマスコットをあしらったボールやボールペ
	ンを製作、販売する等、購買意欲をそそる商品の開発や、猛暑に合
	わせた冷却グッズの販売等、細かなニーズに合わせた商品の仕入れ
	によって、販売促進を図った。
	また、オリジナルボールを購入することで、くじ引きを行い、さ
	らにボールが当たる「オリジナルボール購入でスピードくじにチャ
	レンジ!」キャンペーンを実施した。
	キャンペーン期間:4月29日(金)~5月8日(日)
	7月11日(月)~9月29日(木)
	1月2日(月)~3月30日(木)
	②飲料・菓子類の販売
	商品がマンネリ化しないよう、常に新しい商品の発見に努め、商
	品を回転させるとともに、より安い仕入れ方法の研究にも努め、収
	入の増大を図った。
	また、体力消耗が激しい夏には、栄養ドリンクを集中的に販売す
	る等、ニーズに合わせた商品選択を行った。

# <事業報告の附属明細書について>

平成28年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。